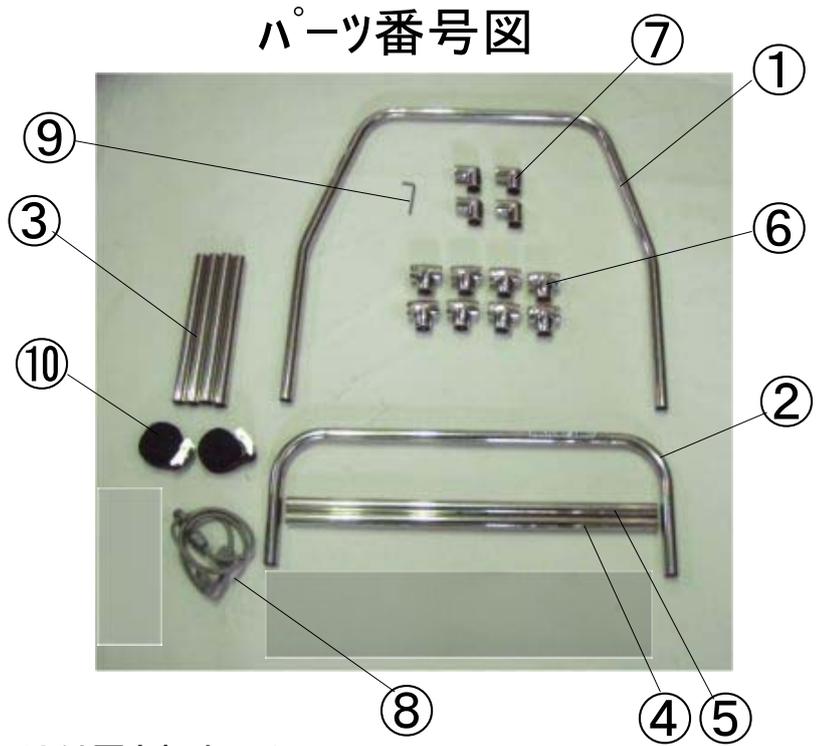




完成写真 写真はJL3650+初期STX

パーツ番号図



⑧⑪⑫はJL3650には付属されません。

ラック本体の組立



A <後フレームにパーツをいれます>
 最初にティージョイントを入れ次にティージョイントに連結フレーム左右穴無パイプを組んだものを入れ最後にエルボーを入れます。(組むには六角レンチを使用)



B <ターフレームにパーツをいれます>
 最初にティージョイントに連結フレーム左右穴有パイプを組んだものを入れます次にティージョイントを入れ最後にエルボーを入れます。(組むには六角レンチを使用)



C <後フレームとタワーフレームを組み合わせる>
 後フレームとタワーフレームの各ティー&エルボに連結フレーム前後パイプを取付合体させます。
 (組むには六角レンチを使用)

フックの掛ける際の注意



必ずサイドガンネル部の左右が
 平行でストレートの部分に掛けて
 ください。
 ※艇のガンネル形状によっては
 ガンネルフックが艇にこすれキズ
 付く場合はフックと艇体の間に緩
 衝材等を当ててご使用ください。
 フックが奥までしっかりかかって
 いるか確認してください。



フックがガンネル部に奥までしっかりと掛
 かるように掛けてください。
 半掛かりですと外れる恐れがあり大変危
 険です。

転落防止ロープを必ず使用！



●付属のロープは万が一ラチェットベルトが緩んだ際の転落防止用ロープですので
 必ず艇体の取っ手等に結んでください。
 万が一ベルトが緩んだ場合ラックが転がらぬ様、
 左右両側に結ぶことをおすすめします。

カムベルトで艇体にラッシング



ベルトフックセットは両サイドガンネル部にフックをかけてラックにか
 ぶせるように締め付けます。
 艇体のトランサム部にある左右のUボルトに写真のようにカムベルトを通し左
 右しっかりと固定します。
 ラック側のベルト位置は上側の連結フレームパイプに通します。

※トランサムにUボルトが無い艇はカムベルトが使用できません。
 ※初期XLやXLTなどステップの縁部の高さが高く、ラックと近い高さ
 ですとベルトフックセットの
 ラチェットベルトの締めが効かずしっかりと固定ができませんの
 でご注意ください。

JL3550のみ下記確認ください。
 (JL3650は必要ありません)



付属のロッドホルダーは
 右写真のように
 固定してください。

付属のショックコードは左写真の
 ように回してバッグを固定して
 ください。



JL3550 PWCフィッシングラック汎用/JL3650 PWCマルチラック汎用 組立手順

このたびはファクトリーゼロ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

組み立てる前に下記を良く読んで組立をしてください。

NO	品番	品名	数	税別価格/1個	■使用する工具	
1	JL3500-1	JL3500用タワーフレーム	1	15,000 +税	■使用する工具 付属の六角棒レンチ	
2	JL3500-2	JL3500用後フレーム	1	12,000 +税		
3	JL3500-3	JL3500用連結フレーム前後	4	3,000 +税		
4	JL3500-4	JL3500用連結フレーム左右穴無	1	5,000 +税		
5	JL3500-5	JL3500用連結フレーム左右穴有	1	6,000 +税		
6	JL3000X-06	90° TEE,7/8インチ(22φ)	8	1,700 +税		
7	JL3000X-07	90° ELBOW7/8インチ(22φ)	4	1,100 +税		
8	SF0107	SF01用ショックコード フック付1M	1	300 +税		JL3550に付属します。
9	JL3000X-15	JL3000X用六角レンチ 3mm	1	150 +税		
10	JL3500-16	JL3500用ラッシングベルトカムタイプ25mmx2.3M黒	2	1,200 +税		
11	JL3151	サーモバック2 TRANSPORTER	1	5,400 +税		JL3550に付属します。
12	JL3210	ロッドホルダーパイプタイプSUS	1	8,500 +税		JL3550に付属します。
13	JL399BH	ラッシング用ベルトフックセットJL3000-3+JL3000-4	1	9,000 +税		ベルトフックセット内の各パーツはお問い合わせください。
14	6608-1	クッションチューブ360mm	2	550 +税		パーツ番号図には載っていません。

■ラック組立手順

- A 後フレームにパーツを入れ組立ます。
最初にTジョイントを両サイドに入れ、次にTジョイントに連結フレーム穴無パイプを組んだものを入れます。
最後にエルボアを入れます。Tジョイントやエルボアは六角レンチで仮締めします。
最初は各ネジ部は仮締めにて組立をしてください、最初からきつく固定しますと最後でフレームが組み上がらなくなる場合があります。
- B タワーフレームにパーツを入れ組立ます。
最初にTジョイントに連結フレーム穴有パイプを組んだものを入れ、次にTジョイントを両サイドに入れます。
最初は各ネジ部は仮締めにて組立をしてください、最初からきつく固定しますと最後でフレームが組み上がらなくなる場合があります。
- C A、Bで組み立てた後フレームとタワーフレームを組み合わせる(合体する)
後フレームとタワーフレームの各Tジョイントとエルボアに連結フレーム前後パイプ4本を取付合体させます。
最後に各部ネジを増し締めして完了です。

■艇体に固定する方法

- ベルトフックセットは両サイドガンネル部にフックをかけてラックにかぶせるように締め付けます。
艇体のトランサム部にある左右のUボルトにカムベルトを通し左右しっかりと固定します。
ラック側のベルト位置は上側の連結フレームパイプに通します。
※トランサムにUボルトが無い艇はカムベルトが使用できません。
※初期XLやXLTなどステップの縁部の高さが高く、ラックと近い高さですとベルトフックセットのラチェットベルトの締めが効かずしっかりと固定ができませんのでご注意ください。
●ラック装着後は必ず一度試走しベルトの緩みやラックのズレ等、取付状態を確認してください。

■使用上の注意！

- ラック装着後は必ず一度試走しベルトの緩みやラックのズレ等、取付状態を確認してください。
緩んでいたりズレてたら走行を中止し固定し直してください。
- マルチラックとして重量物を運搬の際は徐行にて走行してください。衝撃によりネジが緩んだり破損の原因になります。
- 本品を使用の際は、速度超過、急発進、不要な急ハンドル、不要な急減速をしないでください。
急ハンドル、急減速等した場合は必ずラックの積載物や取付状態を確認してください。
- 長距離走行される場合は、荷物等にさらにロープ、ベルト等でしっかりと固定して走行してください。
- 走行する前に必ずネジ、ボルト、ベルトの点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと事故や破損の原因になります。
- ラック使用の際は走行時適時ラックの安全確認し走行してください。
- 老化や破損等があるベルトの使用は大変危険です、その際は使用をやめてください。
- フィッシングをしない時は安全のためラックは必ず外してください。
- ラックを艇に装着したままでのトレーラー使用は大変危険ですのでおやめください。
- この商品はPWCリアデッキ部装着用です、その他には使用しないでください。
- 誤った取付、使用による事故等の責任は応じかねますので、ご了承ください。
- 波やウネリがある状態等、艇が跳ねるような状況では使用しないでください。艇が破損する恐れがあります。

■フィッシングの注意！

- 網に近づかない。荒天時は出航しない。
漁船や乗合い船等に近づかない。
単独は危険なので複数艇で行く。
釣り糸、ペラ吸い込みに注意。
あまり遠くへ行かない、沿岸でも十分に釣れます。
釣りに夢中になり自分の位置や周囲を見落とさない。
両手がふさがっている時が多クバランスを崩して落水しないよう注意。
2人の場合特に不意にアンバランスになりやすいので声をかけましょう。

注:フィッシングや運搬等でラックを使用しない時はラックは艇体から外してください。

ルールを守って楽しいフィッシング!